

2030年のあるべき姿(ビジョン)



世の中から必要とされる建設会社になるために～Do Challenge Do together Yabudoken !～

建設業は暮らしや社会の基盤整備を担う重要な産業ですが人手不足や高齢化、長時間労働など多くの課題を抱えています。これらの課題の解決のため、男女を問わず多様な人材が活躍できる場を作っていくこと、次世代を担う若者を支援・育成を通して業務を高度化し生産性を高めていくことで、建設業界の発展に寄与すると共にSDGsの基本理念である「誰一人取り残さない社会の実現」を目指します。

認証期間において特に注力する活動・取組



詳しくはコチラ

取組概要

経済	女性比率の低い建設業界で女性社員や技術者を増やしていくことで建設業界の活性化に貢献する。	女性が建設業に関心を持ち、女性社員や技術者増加に向けて、男女問わず育児休業を取得しやすい環境や短時間勤務・テレワーク整備による仕事と家庭を両立しやすい風土作りに取り組む。
社会	経済的な理由で進学が困難な建設業を志す学生に対して経済的な支援を行う。	弊社独自の奨学生制度を2023年度に策定。毎年1～2名程度の学生の進学を支援。入学金や授業料を貸与している。
環境	県内産再生可能エネルギーによる非化石証書をつかったCO2削減	県内産再生可能エネルギーを使った非化石証書電源を使ったCo2の削減の取り組みの推進。
社会	建設業界において女性が活躍できる環境を整え、女性が活躍できる場を創出する。	建設現場に快適トイレを設置し、建設業界に女性が参入しやすい環境を整備。プライバシー配慮なども含め、女性活躍推進に向けて会社全体で取り組む。
地域課題への貢献	地域活動やボランティア活動への積極的参加	清掃活動等ボランティア活動や地域の行事への参加をこれまで以上に積極的に取り組み、地域住民と一緒に課題解決に取り組むパートナーシップを形成していきたい。